



マレーシア議長国ロゴ

1. ASEAN情勢

- 2025年議長国マレーシアは、「包摂性と持続可能性(Inclusivity and Sustainability)」をテーマとして掲げ、ASEAN中心性強化・ASEAN域内貿易投資・包摂性と持続可能性を優先事項として提示。
- ASEAN中心性・一体性を重視し、ASEAN共同体ビジョン2045と4つの戦略計画(政治安全保障・経済・社会文化・連結性)を5月のASEAN首脳会議で採択予定。
- ASEAN・GCC(湾岸協力会議)・中国首脳会議開催に向け議長国マレーシアが調整中。
- 今年20周年を迎える秋の東アジア首脳会議(EAS)では、対話・協力強化のためマレーシア議長下で20周年記念宣言及びテーマ別声明を採択予定。
- ミャンマー：クーデターを受け合意した5つのコンセンサス(注)に沿った問題解決を図る。
(注)暴力の即時停止、平和的解決に向けた建設的対話、議長特使による対話プロセスの仲介
AHAセンターを通じた人道支援、特使による全ての関係者との面会
- 東ティモール：2022年にASEAN原則加盟。正式加盟に向けてASEAN事務局や域外対話国も支援。

2. 日ASEAN関係

- 2023年12月、日ASEAN友好協力50周年特別首脳会議(於東京)で共同ビジョン・ステートメント(「信頼のパートナー」)及び130項目44分野からなる実施計画を採択。第1回アジア・ゼロエミッション共同体(AZEC)首脳会合も開催。
- 2024年10月、石破総理は初外遊としてラオスでのASEAN関連首脳会議に出席。第2回AZEC首脳会合も開催。
- 2025年1月、石破総理は議長国マレーシア及びインドネシアを訪問。
AOIP(注)の実現を通じ世界を協調に導くべく連携。
(注)インド太平洋に関するASEANアウトルック
- 大阪万博：「架け橋を築く(Building Bridges)」をテーマにASEANの国際社会への貢献を紹介するASEANパビリオンを出展。



ASEANパビリオンロゴ



2024年10月日ASEAN首脳会議@ラオス